

## 課題研究発表会を行いました！

2月25日（火）、本校にて1年間の地方創成探究活動（普通科）とGS II 課題研究（国際科）の成果を発表する課題研究発表会が行われました。12月の中間発表会で優秀賞に選ばれた班はプレゼンテーション、その他の班は小グループに分かれての意見交換会（普通科）とポスターセッション（国際科）に臨みました。結果は次のとおりです。



### ○国際科プレゼンテーション部門

グランプリ	医療4班	発展途上国の月経問題の改善
準グランプリ	医療1班	アフリカで子育てに関する知識の普及を行うことができないか
奨励賞	平和1班	世界の平和教育を取り入れた新たな平和教育を提言する
	水3班	水不足を雨水で解決できるか
	平和2班	誰もが暮らしやすい差別の無い世の中に
	水1班	教育を用いて先進国の人々の水に対する意識の改善は可能か

### ○国際科ポスターセッション部門

奨励賞	平和4班	ロヒンギャ難民と長崎、双方にとって有益な難民受け入れの実現
	医療2班	コーヒーカスを肥料として活用することで、アフリカの栄養状況を改善できるか
	医療7班	KAMPOは世界を救う～漢方を用いた発展途上国の栄養状態の改善
	医療5班	歯周病を食の観点から予防しよう

### ○普通科プレゼンテーション部門

グランプリ	文系17班	長崎へのインバウンド増加へ
準グランプリ	文系7班	長崎の音楽を使って、長崎の子どもたちの郷土愛を育むには
奨励賞	理系2班	肥満症対策
	理系18班	情報技術を活用して外国人観光客との意思疎通ができるか
	理系23班	薬をもらった後の安全
	文系8班	現在の建物に長崎らしさを加えよう



参観されたSGH事業運営指導委員の山口大学陳内先生から「課題の捉え方が的確であり、さらに、個々の取組にはそれぞれの好きなことや得意分野が活かされており、主体性が強く感じられる。また、パンフレットやインスタグラムなど、実際に使えるものが作成・考案され、実現度の高い仕上がりになっていて、SGH最終年度に相応しい発表だった。」との講評をいただきました。原稿を持たずに臨んだプレゼンテーションには、「プレゼンテーション力は毎年上がっている。」と高い評価をいただきました。最初は緊張感が漂っていた会場からも、次第に質問が出るようになって活気づき、皆が達成感を感じて終わることができました。